



岩五だより



江戸川区立小岩第五中学校
令和7年度 学校だより
～ 5月号 ～
令和7年 5月13日発行

新緑の季節、躍動の5月です 校長 前本 大智

今年の春を告げる桜前線も、北海道網走市でエゾヤマザクラの開花でゴールしたと数日前のニュースで知りました。桜前線は、毎年3月から沖縄、九州地方をスタートしこの時期に北海道でゴールします。改めて日本列島が縦長であること(約3,500km)を実感しました。そしてこれから新緑の季節が訪れようとしています。木々が新芽をつけて鮮やかな緑色を帯びていきます。何をすることも取り組みやすい季節でもあります。学校といたしましては、これからの小岩五中生が躍動していく姿をご家庭や近隣地域の皆様に見ていただき、お伝えしていければと思います。

去る4月29日(昭和の日)に、南小岩六丁目児童遊園にて第45回下小岩緑日まつりが開催されました。

事前におまつり宣伝用ポスターを担当してくれた本校生徒や、当日、本校の生徒会役員、ボランティア部を中心に会場のパターゴルフコーナーを担当させていただきました。主に幼稚園や小学生の園児や児童のお世話係のお兄さん、お姉さんとして立派に活動することができました。開会式典で、このおまつりが始まった経緯を知りました。それは、「遠くに行かずとも地元の下小岩地区の子どもたちを、自分たちの手づくりで楽しませてあげたい。」という地域の熱い想いから始まったそうです。この伝統あるおまつりに、近隣中学校として小岩五中生が、活動する機会があることを大変嬉しく思います。

5月9日に、4月に本校に入学した1年生とともに、千葉県にあるマザー牧場に校外学習として行ってまいりました。入学して間もない生徒同士の親睦を深め、人間関係を築ききっかけとして欲しいとのねらいでした。天気が心配されましたが、運よく曇りのままで活動することができました。広大な敷地に、100万本といわれるネモフィラ(薄青の可憐な花)の花畑を見ながら、男女混合班でのオリエンテーリングや昼食バーベキュー、牛の乳搾り体験等を行い、あっという間に時間が過ぎていきました。

この日の1年生の生徒たちの様子は、班行動や集合時間をしっかり意識し、前に立ち指示を出す教員の顔を見て話を聞くことができました。また、昼食会場では、一般のお客様と同じ場所でバーベキューをいただきましたが、班のメンバーで協力しながら最後まで落ち着いて食事をすることもできました。私と近くで食事をしていたある生徒は、屈託のない笑顔で「校長先生、私は五中に来て本当に良かったです。お昼に美味しいバーベキューをお腹いっぱい食べられたからです。」と話してくれました。私は、嬉しい気持ちとともに、このタイミングで校外学習を行ってよかったとしみじみ実感できた一日となりました。お礼を言うのが遅くなりましたが、保護者の皆様のご理解・ご協力がある校外学習です。本当に、ありがとうございました。校外学習で得た学びを、私たち教職員は、生徒とともに、これからの学校活動に活かしてまいります。

5月24日(土)に、本校運動会を行います。下小岩地区の地域の皆様には、フラワーロードのおまつりと重複してしまい、申し訳ありませんでした。近年の暑さ対策と梅雨入りの時期、生徒の安心、安全、運動会前後の学校行事等を考慮してこの日を設定いたしました。どうぞ、ご理解いただきますようよろしくお願いいたします。

本運動会では、昨年度の反省にたち、入場者確認の徹底と入場ゲートを本校南門のみとさせていただく予定です。保護者の皆様、地域の皆様には、ご不便をおかけいたしますが、ご理解・ご協力をいただきますようよろしくお願いいたします。当日は、気温上昇も考えられます。是非、ご自身やご家族の暑さ対策をご準備のうえ、生徒たちの競技や演技の姿を見ていただき、温かい声援をかけていただければと思います。本運動会や各行事を成功させて気持ちよく終わらせることは、生徒たちの心の中に自信の種がまかれることだと思います。そういった自信やよい思い出を積み重ねて、人は成長していくものと信じています。私たちは、このことを忘れずに、各行事の準備や計画を行ってまいります。今後とも、どうぞ小岩五中のことをくれぐれもよろしくお願いいたします。